

ビジョンが「目指すまちの未来」

共に学び、共に育つ 「共育」が拓くまちの未来

生涯学習を推進したまちは、市民一人ひとりが、健康で、生きがいを持ち、成長しています。誰かと一緒に学び、活動することを通じて、人や地域と豊かなつながりが生まれ、共に育ちながら、一人ひとりが持っている力が引き出されます。

生涯学習の推進を通じて、市民一人ひとりの力が発揮され、誰もが排除されることなく居場所を持てるまちとなります。

共に学び、共に成長することで、地域コミュニティが活性化され、北九州市の未来を切り開いていきます。

ビジョンが生み出す変革点

生涯学習を身近に

「学び」や「活動」で幸せに

「知らない・誰か」のことを「私たちごと」に

生涯学習を通じて、誰かと一緒に学び・活動することは、地域や社会を知り、他者とのつながりを生み出します。生涯学習を通じた「学び」や「活動」やつながりは、一人ひとりのコンパッション（Compassion・他者の苦しみや困難に共感し、それを和らげようとする思いやりの感情や行動）を育みます。

コンパッションは、これまでの「知らない」「誰か」のことが、私にも関係や責任がある「私たちごと」へと変化させ、地域や社会、他者へのかかわりを深めていきます。そのかかわりは、楽しさや喜びを生み出し、次の「学び」や「活動」の原動力となります。

生涯学習の機会をさらに身近なものにすることで、一人ひとりのコンパッションを育み、多様な「私たちごと」化が育つ土壌を作っていきます。

ビジョンのコンセプト

“学び”と“活動”による関係づくりを通じた 多様なコミュニティの醸成

“学び”と“活動”による多様なつながりが、多様なコミュニティを醸成します。多様なコミュニティがあり、それらがつながっていくことで、持続可能な地域社会がささえられます。

地域における課題は、その解決だけでなく、課題を発生させない、発生した課題を早期発見できることが重要です。その基盤となるのは人とのかかわり・つながりであり、生涯学習・社会教育が大きな役割を果たします。

「私たちごと」化を通じた 北九州市の未来を創る人材の育成

“学び”や“活動”を通じて、何かを知り、誰かとつながることでコンパッションが育まれ、これまでの「知らない」「誰か」のことが私にも関係や責任がある「私たちごと」へと変化します。

“学び”や“活動”を通じた「私たちごと」化は、個人のウェルビーイングだけでなく、社会のウェルビーイングを向上させ、北九州市の未来を創る人材が育成されます。

ビジョンのコンセプト①

“学び”と“活動”による関係づくりを通じた多様なコミュニティの醸成

生涯学習を通じた“学び”や“活動”は、人が出会い、人とかかわる機会を生み出し、多様なコミュニティを醸成していきます。

地縁という地域コミュニティの基盤となっていたつながりが弱まる中、多様なコミュニティが存在し、それらがつながることは、地域コミュニティを支える大きな力となります。

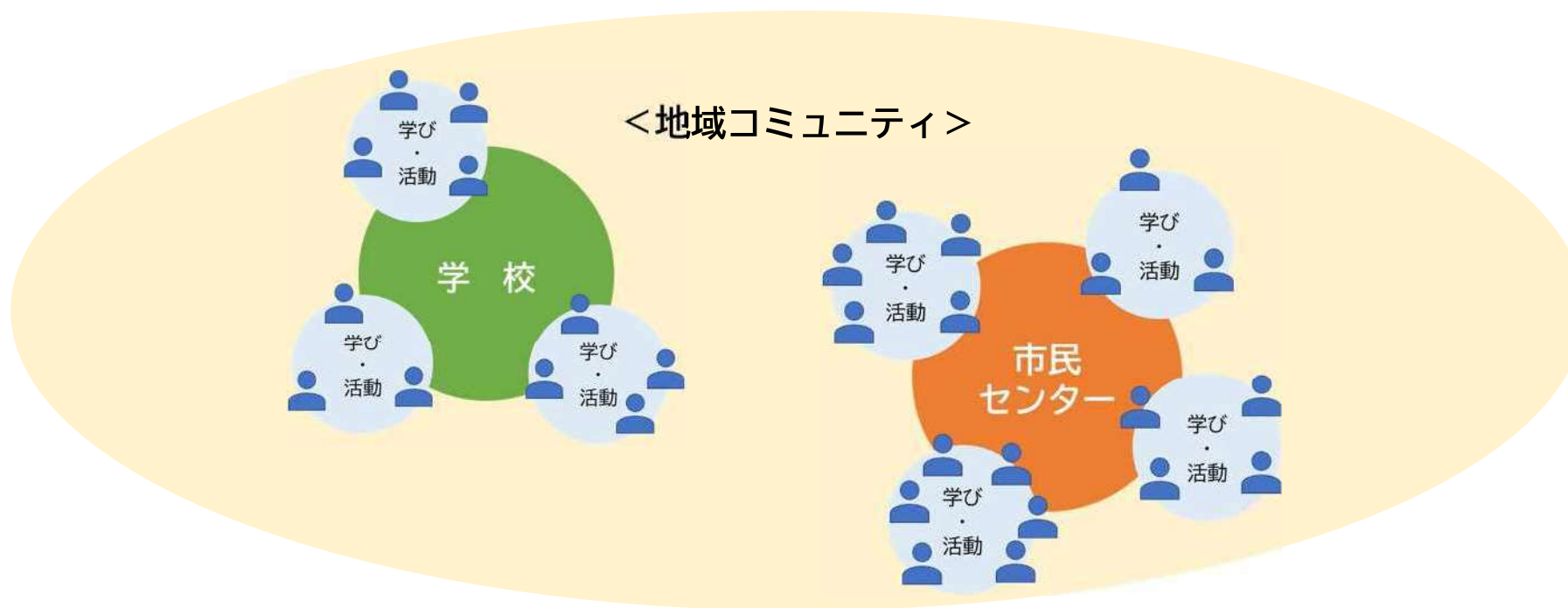
それらのつながりは、地域課題の解決だけでなく、課題を発生させない、課題を早期発見できる「地域力」の基盤となります。

生涯学習は、これからの地域コミュニティの土壌を耕すという重要な役割を果たします。

※「コミュニティ」とは、特定の組織や活動団体を基盤にしたものではなく、人と人とのつながりの総体をさします。地域コミュニティは、ハブとなる施設（市民センターや学校）を起点として、小学校区エリアを想定しています。

ビジョンのコンセプト①

“学び”と“活動”による関係づくりを通じた多様なコミュニティの醸成

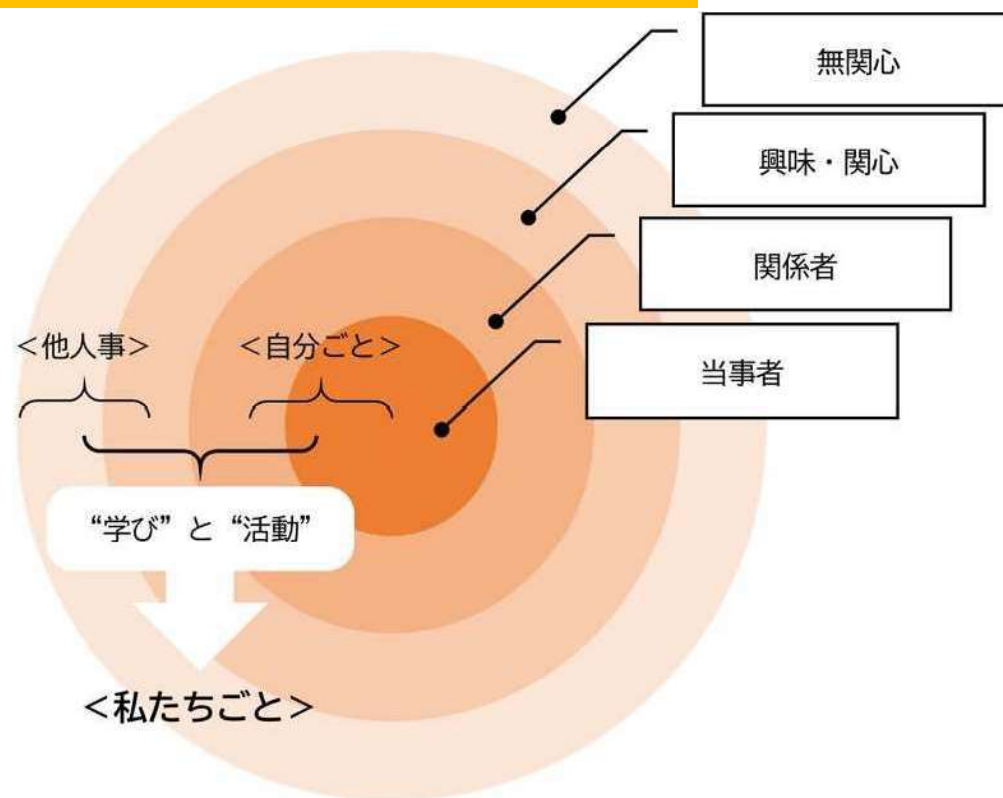


市民センターや学校は、多様なコミュニティが生まれる「人々のハブ（結節点）」となります。
そこでの“学び”や“活動”は、コミュニティの醸成に大きな役割を果たします。

ビジョンのコンセプト②

「私たちごと」化を通じた

北九州市の未来を創る人材の育成



生涯学習における“学び”や“活動”を通じて、何かを知り、誰かとつながることは、コンパッション（Compassion）（他者の苦しみや困難に共感し、それを和らげようとする思いやりの感情や行動）を育みます。

そして、「知らない」「誰か」のことが、私にも「関係・責任がある」こと、「私たちごと」へと変化します。

「私たちごと」化は、社会に関わり、参加することです。一人ひとりの「私たちごと」化は、一人ひとりの社会参加を促進し、北九州市の未来を創る人材へと変わっていきます。

ビジョンのコンセプト②

「私たちごと」化を通じた

北九州市の未来を創る人材の育成

生涯学習における“学び”や“活動”は、個人の好奇心を満たし、楽しみやつながりを生み出すことから、個人のウェルビーイングの向上につながります。

同時にコンパッションに基づく「私たちごと」化は、人や地域に関心を持ち、社会参加が促進され、社会のウェルビーイング（一人ひとりが安心して暮らせるより良い社会状態）も向上します。

個人のウェルビーイングと社会のウェルビーイングは密接に関係しています。お互いが良い影響を与え合い、双方が高まるような循環を生み出すことが重要です。そのためには、一人ひとりのコンパッションを育む生涯学習の推進が大きな役割を果たします。

